

むつのはな

教育目標
自立 共生 協働

令和6年度

深川第二中学校学校だより

令和6年4月18日 #02



▼学校がスタートして一週間が経ちました。今日は白いYシャツが目立ちました。中には、暑さ対策用のポロシャツを着てきた生徒もいました。▼春は満開を軸にあつという間に過ぎ、冬から夏へと過ぎていきます。十五日には東京は、夏日を記録しました。湿度が低かったので、体感の暑さはそれほどではありませんでした。▼生徒達には、本校は衣替えがありませぬ。天気予報や朝の様子で標準服を選んだり、組み合わせたりして、熱中症を防止したり、風邪を引かないようにしようと話しました。▼健康管理を自ら行う教育の環境です。ご家庭でも是非アドバ

自撮りする娘ら映し花筏
ときひら

相手を思いやり 心を込めて 自ら進んでする あいさつ

入学式の式辞から

深川二中の先生方はよく「二中学生になる」という言葉を使います。二中に入学したら、二中学生になるわけではありません。3年間をかけて、二中学生として身に付けて欲しい特性や能力を身につけ、誇りをもって「私こそが、二中学生の代表です。」と言えるようになることを、『二中学生になる』と言っているのだと思います。

3・3・4の10学級でスタート

各学年の先生方紹介 4 / 1 現在

学年	担任	氏名	教科等
3	担A	高橋 彩	英語
	担B	大石 悠太	数学
	担C	◎□柳原 冬馬	保体
	副	★□中川 洋	理科
	副	芦澤 恭子	家庭
2	担A	飯島 美樹	英語
	担B	小野寺 拓海	国語
	担C	新里 和代	音楽
	副	◎橋田 直隆	理科
	副	大川 双葉	数学
1	担A	◎芳賀 優人	技術
	担B	小平 悠海	社会
	担C	山口 涼太	数学
	担D	☆□小山 健司	保体
	副	清久 実咲	国語
	副	千田 祥顕	英語
副	窪木 智子	養護	

◎…学年主任 ★…教務主任

☆…生活指導主任 □…主幹教諭

この「二中学生になる」ということについて、今年度の入学式の式辞の中で次のような話しをさせていただきました。

まずは、深川二中学生として、今から心がけてもらいたいことがあります。それは、「あいさつ」です。「あいさつ」は、人と人の心を紡いでいく魔法の言葉です。二中の先輩は、素晴らしいあいさつのできる人がたくさんいます。

素晴らしいあいさつとは、

『相手を思いやり、心を込めて、自ら進んでする あいさつ』です。

あいさつができれば、きっと、自分と仲間を大切にでき、お互い、より強い絆ができるでしょう。それは生涯の宝となります。

まずはこの『相手を思いやり、心を込めて、自ら進んでする あいさつ』を心がけてください。

中学校の3年間は小学校に比べて、とても早く過ぎていきます。それとともに、子供から大人へと大きく成長できるチャンスのある3年間です。1日1日の地道な歩みで着実に前に進み、心も体も大きく成長させましょう。それでは、皆さんの深川二中というステージの第一幕を始めましょう。

「袖触れ合うも他生の縁」というように、人と人の出会いは、大変なご縁だと思います。その後の人生で大きな影響を受け、一生の付き合いとなるかもしれません。それをよくするも悪くするも、互いの心がけです。お互いが、良い出会いをしたいと願い、高め合いたいと思う第一歩があいさつだと考えます。

自分がいつからあいさつについて意識し始めたのかはわかりませんが、様々な場面や機会であいさつをさせていただくようになり、あいさつの奥深さを感じているところです。その上で、今二中学生として身に付けて欲しいあいさつが、前出の『相手を思いやり、心を込めて、自ら進んでする あいさつ』だと考えます。

今後ともあいさつについては、この「むつのはな」の中で触れていきたいと思っています。

We are The Second

先生方も張り切っています。先生と生徒、保護者の皆さんがワンチームで日本の学校目指すにや、

